

AM局の運用休止に係る特例措置に関する報告

L u c k y F M茨城放送では、総務省による「AM局の運用休止に係る特例措置」の適用を受け、AM放送からFM放送への転換に伴う影響を調べるため、2024年2月1日から2025年1月31日まで、AM土浦局とAM県西中継局（AM関城局）の運用休止を実施しましたので、調査結果について報告します。

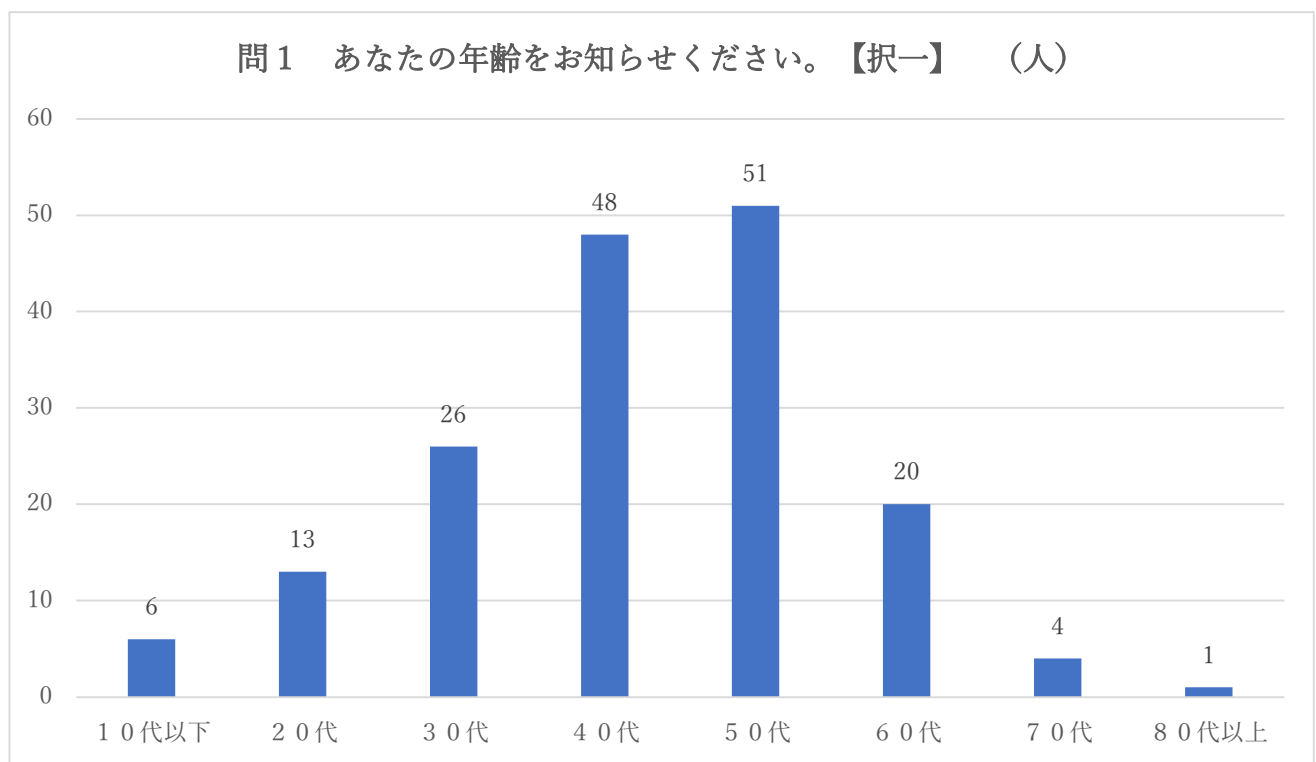
なお、より長期間その影響を調べるとともに、インターネット配信サービスによるカバーも考慮した検証を行うため、2026年9月30日まで運用休止を延長しています。

【調査概要】

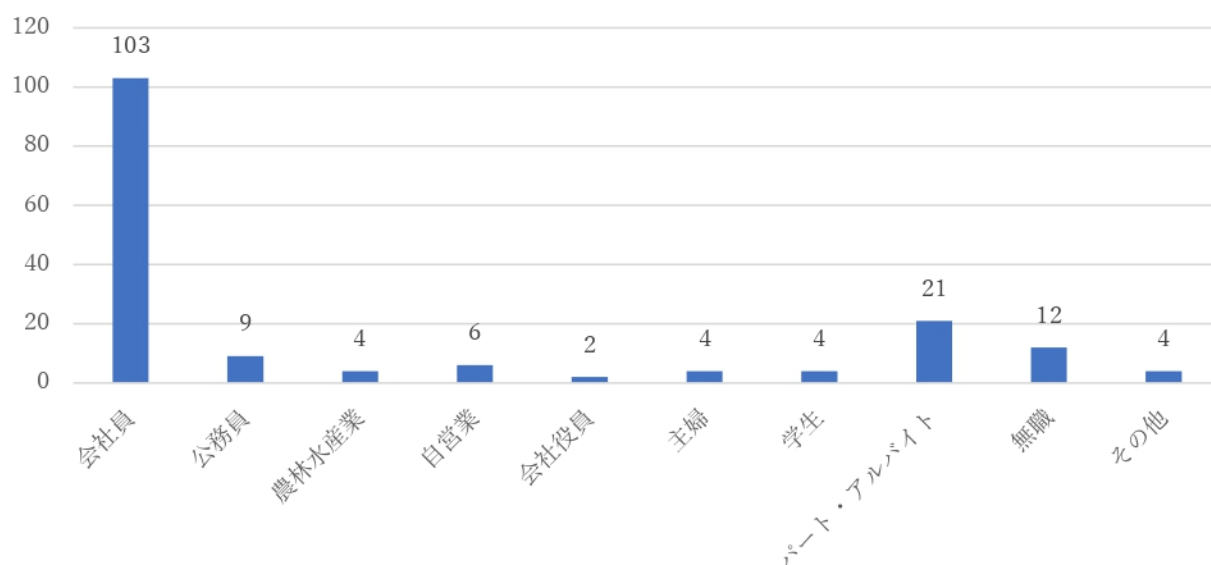
実施方法： ホームページの特設リンクからアンケートを実施

受付期間： 2024年2月1日～ 現在も継続中

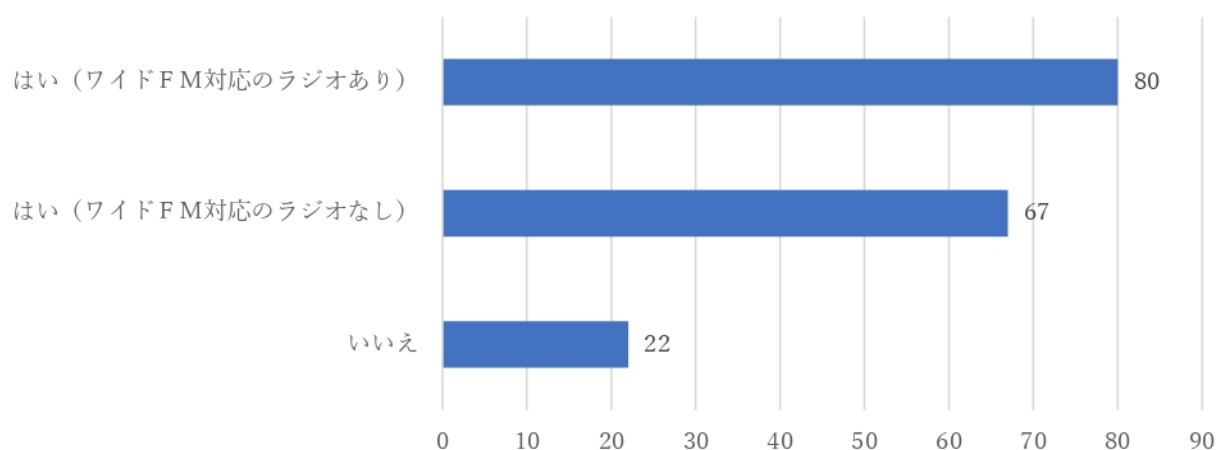
回答数： 169件



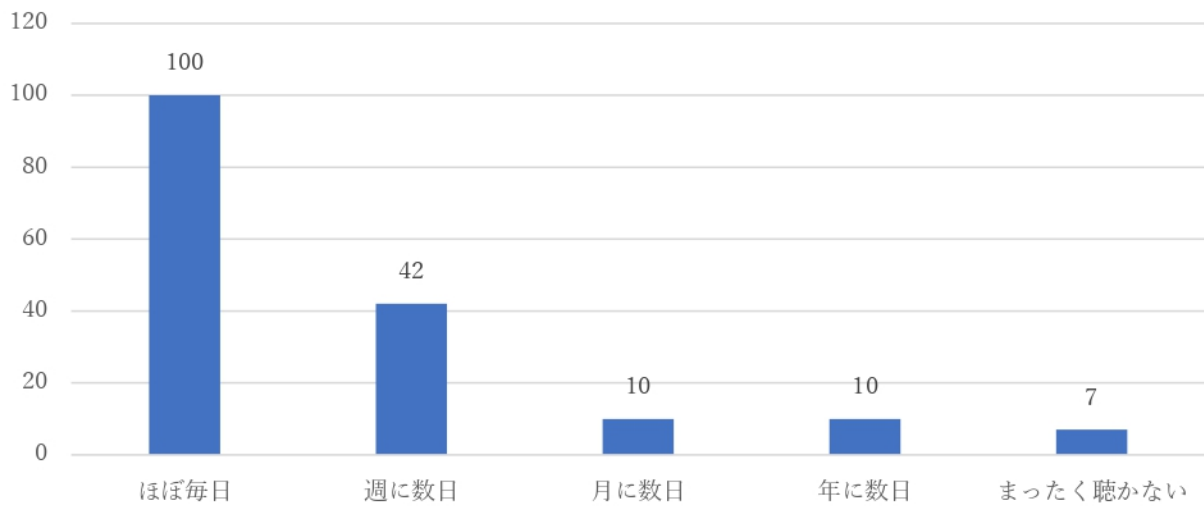
ご職業をお知らせください。【択一】 (人)



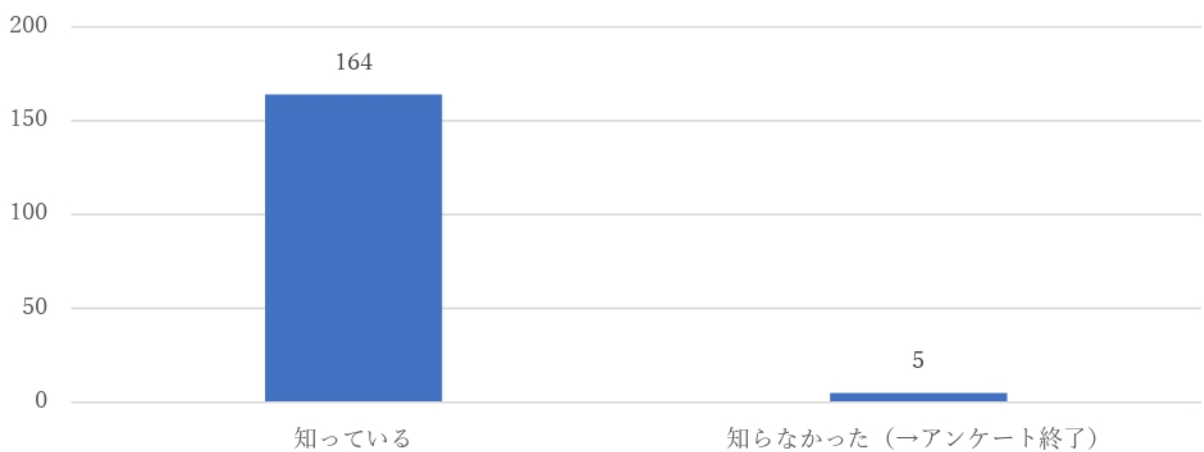
お車はお持ちですか。【択一】 (人)



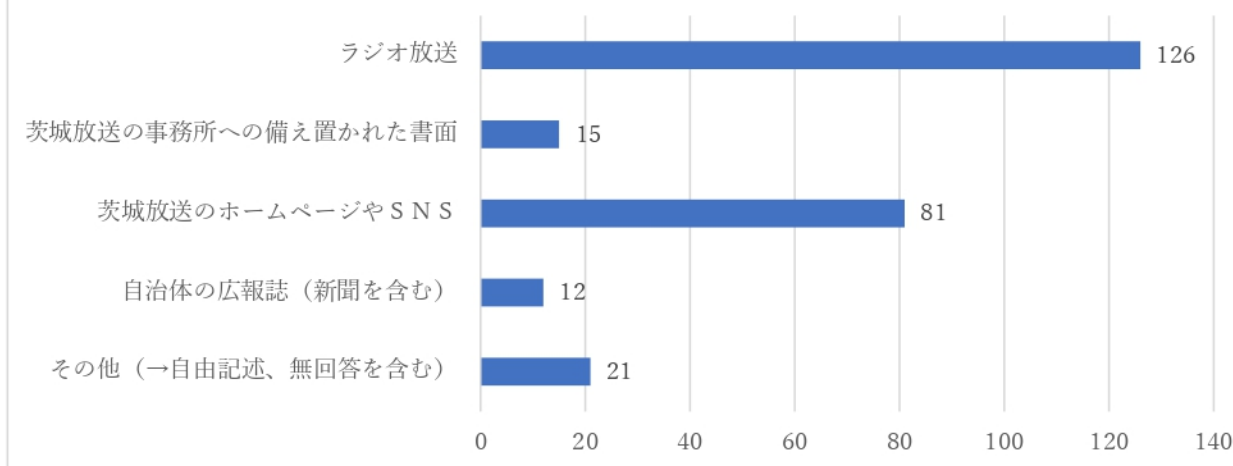
AMラジオ放送を聴く頻度をお知らせください。【択一】（人）



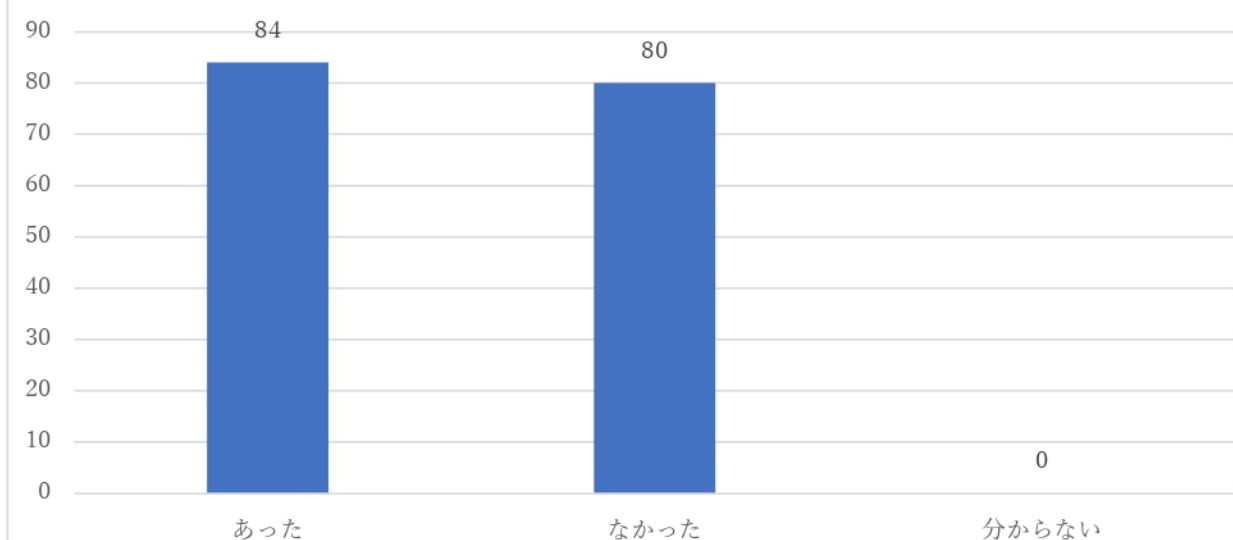
AM土浦局・AM県西中継局が2月1日から運用休止したことについて
知っていますか。【択一】（人）



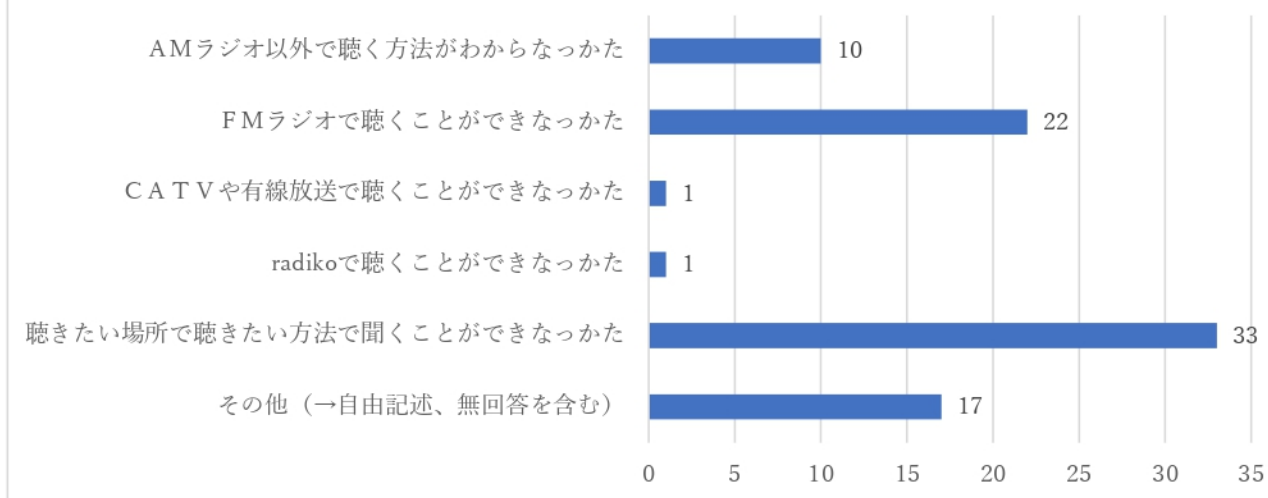
AM局の運用休止を知るきっかけとなった情報源についてすべてお知らせ
ください。【複数選択可】（人）



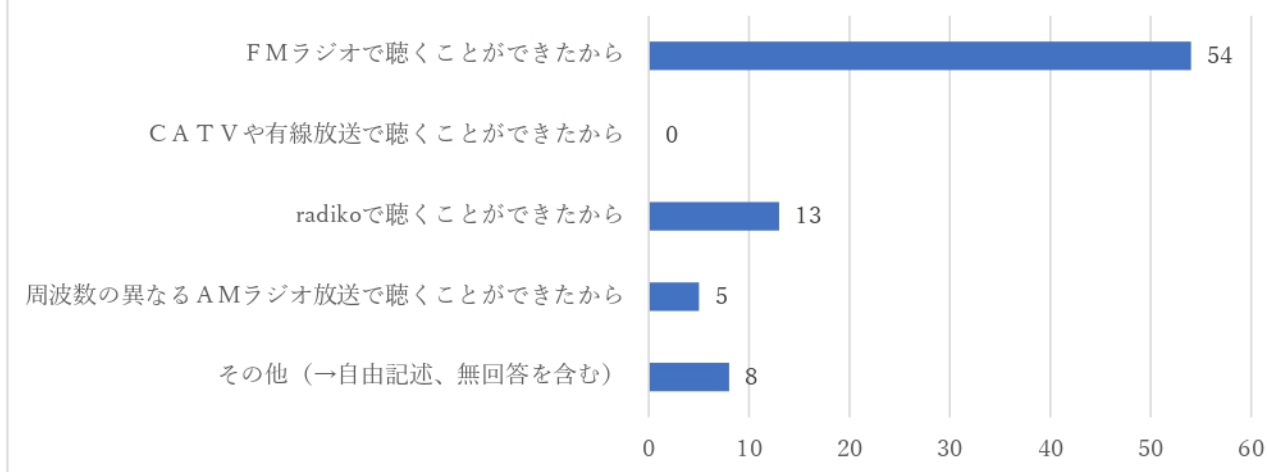
AM土浦局・AM県西中継局の運用休止を行ったことにより、不便はありましたか。【一択】（人）



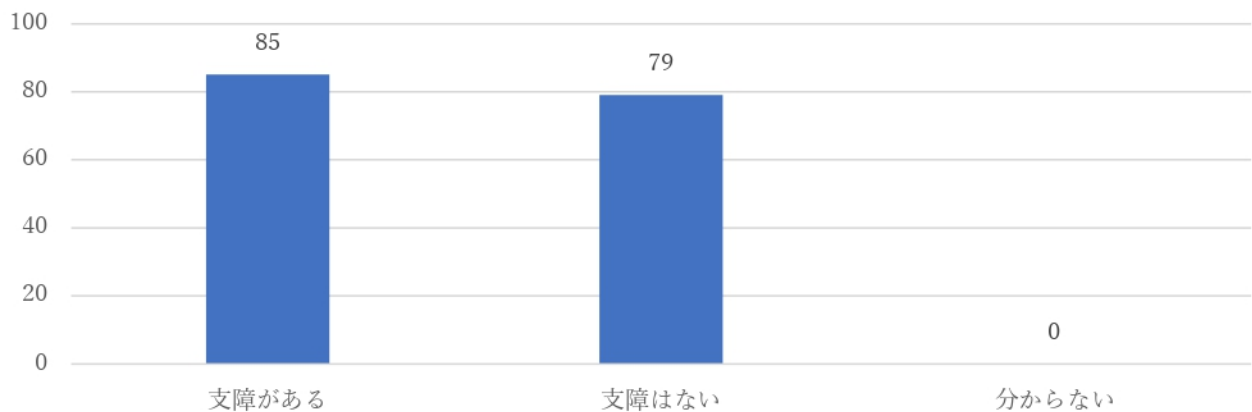
不便があった内容をお知らせください。【択一】（人）



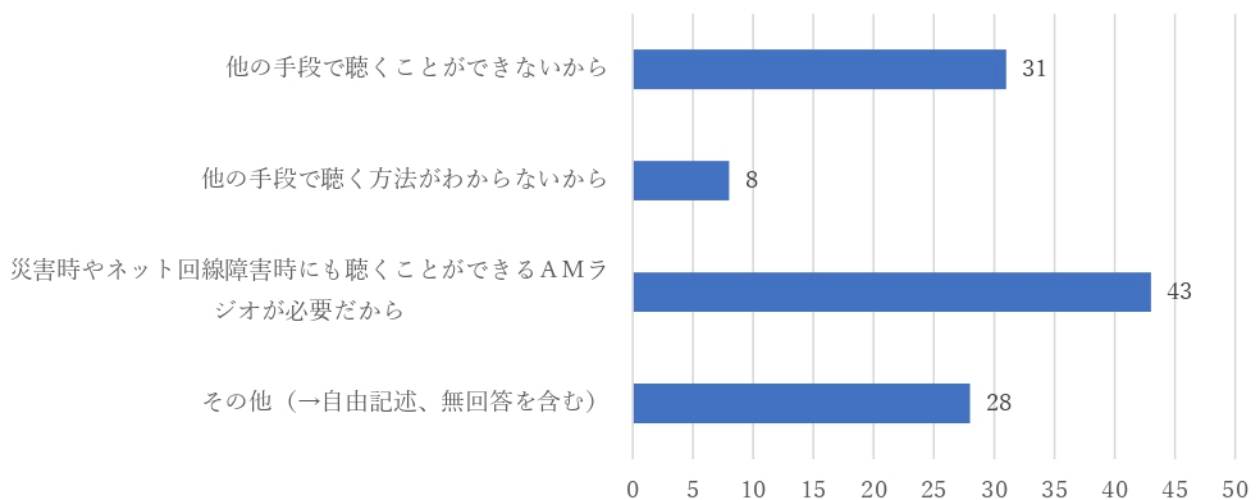
不便がなかった理由をお知らせください。【択一】（人）



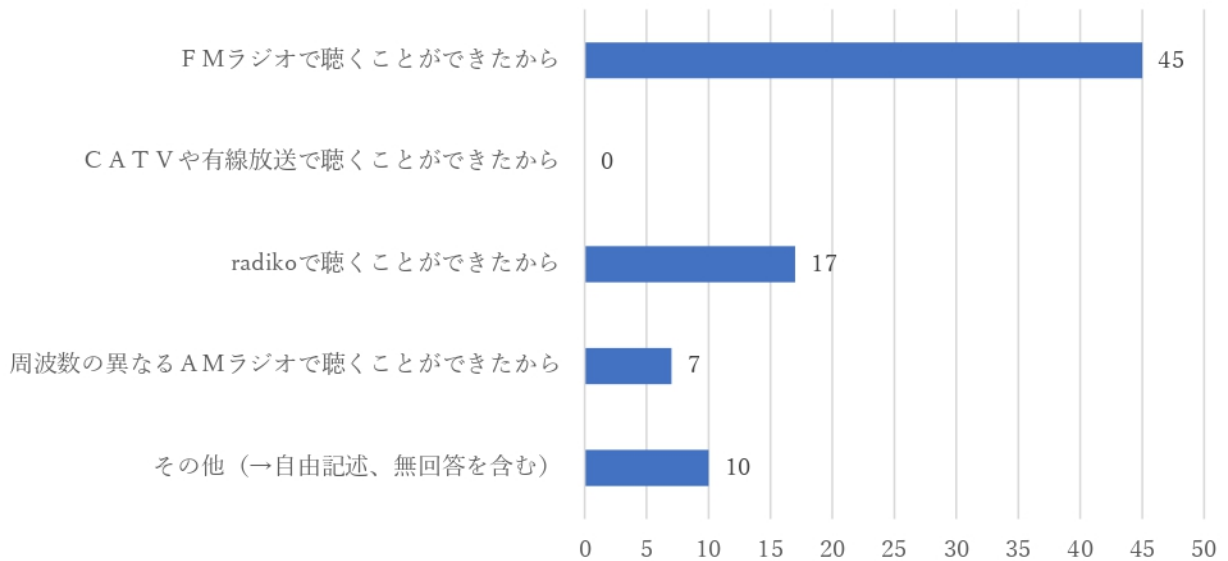
運用休止を行ったAM土浦局・AM県西中継局について、このまま運用休止を
継続した場合支障はありますか。【一択】（人）



支障がある理由をすべてお知らせください。【複数選択可】（人）



支障がない理由をお知らせください。【択一】（人）



アンケート結果より、AM局の運用休止について約97%の方に認知されていました。また運用休止を知るきっかけは、ラジオ放送やタイムテーブル、ホームページやSNSなどが全体の87%となり、情報発信手段としての価値の高さが実証されました。一方、今回のAM局の運用休止により「不便な点があった」、「このまま運用休止を継続した場合、支障がある」と回答が一定数ある事も分かりました。これらの回答の理由をふまえて、AMからFMへのバンド切り替えと周波数の周知、radikoによる聴取促進を行っていきたいと考えております。

2028年秋までにAMからFMへの転換を目指すために、2026年9月30日までAM土浦局とAM県西中継局の運用休止を延長しています。皆様のご理解をよろしくお願い致します。